

整理番号	HT28083	分野	医歯薬学 / 工学	キーワード: MRI
------	---------	----	-----------	------------

首都大学東京

磁場の力を使って人体内部を視る・測る・診る。-磁場の力を利用する MRI- 2016edition

先生(代表者)	沼野智一(ぬまのともかず) 大学院 放射線科学域・准教授			
自己紹介	千葉県出身。診療放射線技師として臨床勤務経験後、産業技術総合研究所を経て現職。主にMRIの研究に従事。MRIやX線画像診断装置を利用する立場と、それを研究・開発する立場の両方を経験した私が、画像診断装置の重要性と魅力をわかりやすく、丁寧にご説明します！			
開催日時・主な募集対象	平成28年8月10日(水)	(対象)	高校生	(人数) 10名
	平成28年8月11日(木)			10名
集合場所・時間	首都大学東京 荒川キャンパス 校舎棟3階332教室		(集合時間)	10時10分
開催会場	公立大学法人 首都大学東京 健康福祉学部 住所: 〒116-8551 東京都荒川区東尾久 7-2-10 アクセスマップ: http://www.tmu.ac.jp/university/campus_guide/access.html#maparakawa			
内 容				
 <p>MRI(磁気共鳴画像装置)はX線などの放射線を使用せずに、極めて強力な磁場(磁石の力)を利用して人体内の組織や臓器を画像化する装置です。MRIは現在の医療において非常に有用な画像診断装置です。本プログラムでは普段見ることのできないMRIで撮影した画像の観察や、実際にMRI装置を使っての実習を実施します。また、MRIによって人体内部の組織や臓器の硬さを測る最新技術「MRエラストグラフィ(MRE)」も紹介します。さあ、この体験実習であなたもMRIに触れてみませんか？</p>			 <p>脳のMRI画像</p>	
 <p>腰のMRI画像 組織の構造を画像化しています。</p>		 <p>腰のMRE画像 組織の硬さを画像化しています。</p>		
スケジュール			持ち物	
10日(水)、11日(木)とも同一日程			<ul style="list-style-type: none"> ・筆記用具 ・実験実習に適した動きやすい服装でお越しください。 ・お昼に軽食をお出しします。 	
10:10 ~ 10:30 受付(荒川キャンパス校舎棟3階332教室)			特記事項	
10:30 ~ 10:40 挨拶と科研費の説明				
10:40 ~ 11:00 画像診断技術についての講義				

11:10 ~ 12:00 X線画像診断装置の見学	<p>・ペースメーカーや人工内耳等を装着されている方、体内に金属を埋め込んでいる方の参加はできません。</p> <p>・歯の治療(銀歯等、差し歯、インプラント)、または歯列矯正をされている方でも参加できます。</p>
12:00 ~ 13:00 昼食と休憩	
13:00 ~ 13:45 MRIについての講義	
14:00 ~ 14:50 MRIの実習	
15:00 ~ 15:50 MR エラストグラフィについての講義	
16:00 ~ 16:50 MR エラストグラフィの実習	
17:00 ~ 17:20 まとめ	
17:20 ~ 17:30 修了式(アンケート記入、未来博士号授与)	
17:30 終了・解散	

《お問合せ・お申込先》

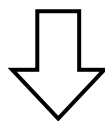
所属・氏名：	人間健康科学研究科放射線科学域・准教授 沼野智一
住所：	〒116-8551 東京都荒川区東尾久 7-2-10
TEL 番号：	03-3819-7353
FAX 番号：	03-3819-1406
E-mail：	t-numano@tmu.ac.jp
申込締切日：	平成 28 年 7 月 1 日 (金)

※当プログラムは先着順にて受付を行います。

※当プログラムは定員を超えた場合は申込締切日後に抽選を行い、7月15日(金)までにメールにて全員にご連絡します。

《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
沼野智一	H25-H27	基盤研究(C)	25461838	新しいMRエラストグラフィ技術の実用化に関する研究
沼野智一	H22-H24	若手研究(B)	22791211	新しいMRエラストグラフィ用パルスシーケンスと加振器の開発
沼野智一	H20-H21	若手研究(B)	20790903	新しい体幹部拡散強調 MRI パルスシーケンスの開発-動物実験用 MRI 装置による開発
沼野智一	H18-H19	若手研究(B)	18790902	新しい拡散テンソル MRI パルスシーケンスの開発-動物実験用 MRI 装置による開発-



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。